

令和3年（2021年）10月15日

保護者各位

北海道大麻高等学校長 清水 信彦

学校における新型コロナウイルス感染症対策について（お知らせ）

仲秋の候 保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、北海道における新型コロナウイルスの新規感染者数の減少傾向により、道は、10月14日（木）限りで札幌市の重点地域を解除し、警戒ステージについて全道域で「ステージ2」を維持することから、引き続き、全ての道立学校において、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生マニュアル～『学校の新しい生活様式』～」に基づき、レベル2に応じた感染症対策の徹底を図るよう要請がありました。

つきましては、本校では、この通知を受け、次のとおり対応しますので、ご理解とご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 本校の対応について

(1) 登下校時間

通常どおりとします。通学時の交通機関の利用に当たっては、できるだけ混雑を回避して乗車するようお願いいたします。

(2) 授業日課

通常どおり（50分6時間授業（火・木曜：7時間授業））とします。

(3) 学校行事

衛生管理マニュアルに基づき、感染症対策の徹底を図って実施します。

(4) 部活動

ア 大会主催者の感染症対策ガイドライン及び衛生管理マニュアルに基づき、健康状態の確認、昼食時の黙食、更衣室での換気、マスクの着用、水分補給用のボトルやタオル等を共有しない等の感染防止対策を徹底した上で活動を行います。

イ 大会、泊を伴う活動、日帰りを含む対外試合等（練習試合）を認めます。

ウ 全道・全国大会に参加する生徒は、開催地の感染状況を踏まえ、必要に応じて終了後3日間程度休養とします。その期間の授業は、自宅でオンライン学習等での対応します。

エ 参加者は、発熱の有無にかかわらず風邪症状がある場合は、自宅で休養するとともに必ず医療機関や保健所等に相談することとします。

2 日常の感染防止対策の徹底について

(1) 健康観察、マスク着用、手洗い及び手指消毒、黙食など、基本的な対策を徹底します。

(2) 寒冷な時季においても、サーキュレーターの活用、窓を開ける等適切に換気を行います。

(3) 発熱の有無に関わらず、お子様や同居家族に味覚・臭覚の違和感や頭痛・のどの痛み・鼻水等の風邪症状がある場合は、症状がなくなるまで登校を控えるようご家庭でも改めてご確認ください。

3 その他

今後の感染状況により、上記の対応が変更となる場合もございますので、その際には速やかにご連絡いたします。

本件に係るお問い合わせ連絡先

TEL011-387-2143 担当：副校長・教頭